

農大で共に進む、
共に成長する

岡山県農林水産総合センター

農業大 学校概要



本校

〒701-2223 岡山県赤磐市東窪田 157
TEL086-955-0550 / FAX086-956-0090
HP : <https://www.pref.okayama.jp/soshiki/234/>
E-mail : nousou-noudai@pref.okayama.lg.jp

旭分校

〒709-3494 岡山県久米郡美咲町北 2272
TEL0867-27-3321 / FAX0867-27-3333



■ 本校の沿革

本校は、昭和43年4月岡山県立農業講習所及び岡山県立三徳農業研修所を廃止し、岡山県立農業大学校として、赤磐郡赤坂町（現 赤磐市）に設置されました。平成19年度から学校教育法に基づく「専修学校」となり、平成22年度に「岡山県農林水産総合センター農業大学校」に名称を変更しました。

■ 教育の目標

農業の実践教育を通して、将来の岡山県農業を担う青年農業者を育てるとともに、農業に関係する団体や企業等を支える人材を育成します。

また、農業経営の規模拡大や効率化等に必要な免許や資格を取得するための研修を行い、地域農業の担い手を支援します。

■ 教育の特色

1 実践的な農業教育

授業の半分は実習で、農業普及指導員の資格をもつ岡山県職員が現場での実務経験を生かして指導にあたり、農作物の栽培や家畜の飼育などの実践的な技術や理論を身につけます。2年生のプロジェクト学習では、計画から栽培・飼育、とりまとめまで学生が主体で行い、自ら考え、学び、行動する力を身につけます。

2 充実した外部講師

岡山大学や本県農業研究所・畜産研究所、企業経営者や各種専門家などを外部講師に招き、最先端の技術や経営に必要な知識を学ぶことができます。

3 各種資格の取得をサポート

農業に必要な技能資格を取得するための研修会や勉強会を授業内外に組み込んでいます。

4 先進農家との交流

各専攻経営論や校外研修を通して、県内外の優れた経営をしている先進農家や経営者等から農業経営のポイントを学びます。1年生の農家留学研修では、前期と後期合わせて1ヶ月間、県内の先進農家で技術や経営、生活等について学びます。

5 全寮制の学校生活

学校や寮での交流を通して、協調と自立の精神を養います。また、学生が自主的に運営する自治会活動（クラブ活動、農大収穫祭、寮の運営等）を通じて、社会人として必要な資質を身につけます。

■ 学生の特典

- 1 学校教育法に基づく専修学校として、卒業生は「専門士（農業専門課程）」の称号が与えられ、「短大2卒」の学歴扱いとなります。また、4年制大学への編入学の資格が与えられます。
- 2 在学中は、(独)日本学生支援機構の奨学金制度、授業料の免除または減額の制度が利用できます（各種要件あり）。
- 3 卒業後に新規就農する場合には、国の新規就農者育成総合対策の就農準備資金の対象となります（各種要件あり）。

■ 教育課程

課程	専攻	定員	修業年限	入学資格
園芸	果樹コース	35名	2年	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者、又は通常の過程による12年の学校教育を修了した者ほか上記と同等以上の学力があると認められる者
	野菜コース			
	花きコース			
畜産	和牛コース			

※畜産課程は、令和7年度以降学生募集を行いません（令和8年度入学分）。

■ 授業科目

教養科目		人間と社会、くらしと環境、体育、応用化学Ⅰ、応用化学Ⅱ、社会科学基礎	
共通専門科目		農業基礎、作物概論、園芸概論、園芸基礎、畜産概論、集落管理計画論、土壌肥料実験、土壌肥料概論、農業経営論、農政時事問題、GAP実践論、農業機械利用、農業経営演習、農業施設整備実習、先進農家留学研修、情報処理、農業法人論、農業法規、6次化起業論Ⅱ、農業経営分析論、スマート農業実践論、（選択：生物工学実験Ⅰ）	
園芸課程	共通科目	6次化起業論Ⅰ、作物保護論、施設園芸論、生産物流通論、（1科目選択：造園設計、森林資源活用）、（1科目選択：フラワー装飾、有機農業論）	
	専攻科目	果樹コース	果樹園芸総論、果樹園芸各論、果樹経営論、農学演習、専攻実習
		野菜コース	野菜園芸総論、野菜園芸各論、野菜経営論、農学演習、専攻実習
		花きコース	花き園芸総論、花き園芸各論、花き経営論、農学演習、専攻実習
畜産課程	専攻科目	飼料学（飼料作物・家畜栄養）、畜産物利用論、家畜管理、家畜繁殖学（家畜繁殖・家畜育種）、家畜飼養学（家畜飼養・家畜疾病、畜産経営論）、草地管理、生物工学実験Ⅱ、研究ゼミ、畜産環境保全、農学演習、専攻実習	

※授業時間は休憩時間を含め、午前：8時50分～正午、午後：1時～4時10分



農業基礎



フラワー装飾



造園設計



先進農家留学研修



6次化起業論



スマート農業実践論



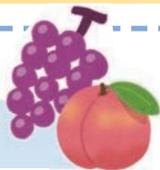
畜産概論



人間と社会(和太鼓)

各専攻の紹介

果樹コース



おいしいぶどうができました！

もも、ぶどうを中心に、品質の高い果実の栽培や経営方法について、理論と実践技術を学習します。

〈ほ場面積〉 施設 23 a (ガラス温室4棟)

露地 43 a (簡易被覆 10 a)

〈主な品目〉

もも…白鳳、清水白桃、おかやま夢白桃など
13品種

ぶどう…マスカット・オブ・アレキサンドリア、ピオーネ、シャインマスカットなど
12品種

その他…すもも、かき など



ももの選果場を見学



房形を確認中



ももの受粉

野菜コース



元気いっぱい野菜コース

いちご、トマト、なす等の果菜類、こまつな、ほうれんそう等の葉菜類、じゃがいも、だいこん等の根菜類、有機農産物の栽培や経営方法について、理論と実践技術を学習します。

〈ほ場面積〉 施設 30 a (ハウス17棟)

露地 13 a

〈主な品目〉

トマト、ミニトマト、いちご、なす、
白ねぎ、アスパラガス、ブロッコリー、
ピーマン、たまねぎ、軟弱野菜など



新鮮市ではいちごが大人気



環境制御装置の組み立て



ブロッコリーの研究をしています！

花きコース



オリジナルTシャツで集合

きく、ばら、りんどう等の切り花、鉢花（シクラメン）、花壇苗等の栽培や経営方法について、理論と実践技術を学習します。多様な品目の栽培実習と講義により、技術と知識を身につけます。

〈ほ場面積〉 施設 18 a
(ガラス温室・ハウス 14 棟)
露地 2 a

〈主な品目〉

きく、ばら、りんどう、カーネーション、
スイートピー、シクラメン、花壇苗 など



たくさんお花用意しました！



実習中はみんなで協力



僕が育てたシクラメンです

和牛コース



牛削蹄師試験に挑戦！

和牛の繁殖や肥育技術、経営方法及び飼料作物について、理論と実践技術を学習します。なお、実習や講義の約半数は美咲町の旭分校で行うため、1年生の1月から2年生の11月末日までは分校での学習が主体となります。

※畜産課程は令和7年度以降学生募集を行いません
(令和8年度入学分)。

〈ほ場面積〉 露地 30 a

〈主な品目〉

イタリアンライグラス、デントコーンなど



地道にプロジェクト調査



養鶏場の見学



牧場で経営について勉強

■ 在学中に取得可能な資格及び受講可能な講習等

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ①大型特殊自動車免許
(農耕車限定) | ⑧日本農業技術検定(1・2級) |
| ②けん引免許(農耕車限定) | ⑨農業簿記検定 |
| ③アーク溶接特別教育 | ⑩フラワー装飾技能士(2・3級) |
| ④フォークリフト運転技能講習 | ⑪狩猟免許(わな猟) |
| ⑤小型車両系建設機械運転特別教育 | ⑫家畜人工授精師免許(畜産課程) |
| ⑥刈払機取扱作業安全衛生教育 | ⑬2級認定牛削蹄師(畜産課程) |
| ⑦危険物取扱者(乙種第4類) | ⑭家畜商免許(畜産課程) |



小型車両系建設機械
運転特別教育

注1) 資格取得には、講習会への参加や資格試験に合格することが必要です。
2) ①～⑥は農大生以外の農業者等も対象にしています。



アーク溶接特別教育



フォークリフト運転技能講習



大型特殊自動車免許
(農耕車限定)

寮生活



春風寮(男女寮)と北寮(男子寮)

はベッドを備えた洋室、女子寮は和室になっており、全て個室です。北寮は昭和53年設立と古いですが、二人部屋を個室として使用するので広く使えます。各室エアコン、勉強机等を備えており、キッチン、洗濯室、風呂、トイレ等は共同利用します。WiFiは個別には設置していませんが、各寮の集会室にfree WiFiを設置しています。食堂は、土日祝日、春夏秋冬季休業等を除き3食提供しています。なお、旭分校には畜産専攻の学生が利用する個室の寮があります。



農大こよみ

- 4月
 - ・入学式及びオリエンテーション
 - ・校外研修（1年生）
 - ・プロジェクト計画発表会（夏秋作）
 - ・農大新鮮市（野菜の日）
- 5月
 - ・プロジェクト中間発表会
- 6月
 - ・プロジェクト中間発表会
 - ・オープンキャンパス（第1回）
 - ・先進農家留学研修（前期：1年生）
- 7月
 - ・先進農家視察研修（専攻別2年生）
 - ・プロジェクト中間発表会
 - ・オープンキャンパス（第2回）
- 8月
 - ・オープンキャンパス（第3回）
- 9月
 - ・農大新鮮市（果樹の日）
 - ・県外視察（専攻別2年生）
 - ・プロジェクト中間発表会
 - ・先進農家留学研修（後期：1年生）
- 10月
 - ・先進農家視察研修（専攻別2年生）
 - ・農大収穫祭
 - ・プロジェクト中間発表会
 - ・中国ブロック農大研修生のつどい
 - ・先進農家留学研修成果発表会
- 11月
 - ・農大新鮮市（花きの日）
 - ・プロジェクト計画発表会（冬春作）
- 12月
 - ・プロジェクト実績発表会
- 1月
 - ・中国ブロック意見発表会
 - ・中国四国ブロックプロジェクト発表会
- 2月
 - ・全国プロジェクト・意見発表会
- 3月
 - ・卒業式



農大新鮮市（野菜の日）



プロジェクト中間発表会



県外視察



農大収穫祭



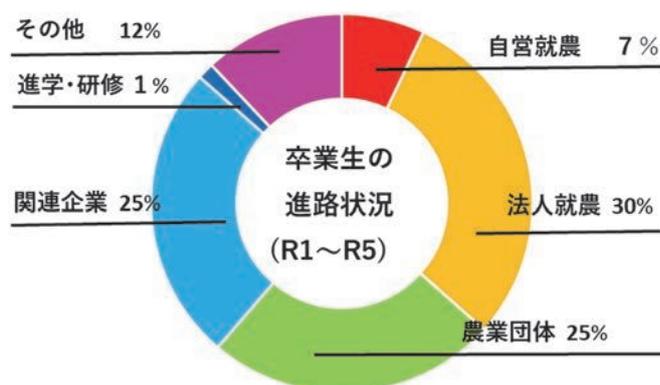
中国ブロック
農大研修生のつどい



プロジェクト実績発表会

■ 進 路

職業安定法に基づく「無料職業紹介事業」を行っており、農業法人説明会や会社見学などを通じて、学生と企業等とのマッチングを進めています。また、就農・就職に向けた講座を設け、自営就農OBや就職OBとの意見交換会、キャリアマナー指導や模擬面接などを行っています。



主な進路 (R1～R5)

○農業法人

(有)アグリ元気岡山、(有)サトー総業、(有)吉備路オーガニックワーク、(株)藤原農園、(有)岸本牧場、(株)藤原牧場、(有)石岡牧場、(株)みどり屋、クラカアグリ(株)、アートグリーン(株)、(株)永谷園芸、農事組合法人 清藤、きよとうファーム(株)、(株)雪国まいたけ、アット・ファーム・倉敷(株)、(株)せとうち農園、農事組合法人 宇治高原農園、土井農園、(株)かもめファーム、(有)希望園、(株)高田農園、(有)岡山県農商、農事組合法人 矢掛スマートアグリ、(株)福田種鶏場、(株)あおぞら農園ほか

○農業団体

JA 岡山、JA 晴れの国岡山、JA 全農おかやま、(一財) 倉敷市船穂農業公社、県畜産研究所、(一財) 瀬戸内市振興公社、(公財) 吉備中央農業公社 ほか

○関連会社等

(株)中四国クボタ、(株)中セキ中四国、大同印岡山大同青果(株)、日植アグリ(株)、(株)RSK サービス、山陽化成(株)、岡山県立青少年農林文化センター三徳園、(独)家畜改良センター、多木化学(株)、つむぐ(株)、大島農機(株)、みのる産業(株)、(株)コメリ、(株)岡山丸果、(株)岡山技能・講習センター、ヤンマーアグリジャパン(株)、矢掛町地域おこし協力隊 ほか

○研 修

新規就農者研修 (農業体験研修、農業実務研修)

■ 本校に納付する主な必要経費 (見込み)

費 目	1 年 次	2 年 次	備 考
授 業 料	118,800 円	118,800 円	4・10月に分納
教 材 費	180,000 円	180,000 円	
後 援 会 費	入会金	-	1年次のみ
	年会費	35,000 円	35,000 円
学 生 自 治 会 費	19,000 円	19,000 円	
寮 費	16,000 円	16,000 円	
寮 光 熱 水 費	60,000 円	60,000 円	6か月分ずつ前納
食 費	約 220,000 円	約 220,000 円	3か月分ずつ前納
合 計	約 688,800 円	約 648,800 円	

注1) 入学金はありません。

注2) 授業料の減免制度があります。

注3) 教材費には資格取得経費を含みます。教材費・寮光熱水費・食費に残額がある場合は卒業時に返金し、また、不足する場合は追加で徴収させていただきます。

注4) 食費は、食堂休業日(毎週土、日、祝日及び春・夏・冬季休業等)を除く平日のみの費用で、3食1,190円(朝食300円、昼食390円、夕食500円)を185日食べた場合のものです。この食費は値上げする場合があります。食堂休業日の食費は、各学生が個人負担での対応となります。

なお、上記以外に臨時経費を徴収する場合があります。

自営就農します



田中 大暉（NHK 学園高校出身）

卒業後は、祖父母のぶどう農園を引き継ぎ、規模拡大を目指します。色々な人に喜んでもらえるぶどうを作れるように頑張ります。

就農に向けて研修に入ります



高原 光（川崎医療福祉大学出身）

もも農家としての就農を目指し、研修に入ります。これからも学ぶ姿勢を忘れず、産地のブランド力の向上に貢献できるように日々努力していきます。

岡山県で法人就農します



飯山 祐規（高梁城南高校出身）株式会社高田農園

農大で学んだ知識・技術を会社で生かしたいです。早く仕事を覚え、安心安全な農産物を生産できるよう頑張ります。



川田 浩佳（瀬戸南高校出身）株式会社あおぞら農園

ぶどう栽培は初めてなので早く作業を覚えたいです。農大で学んだ知識や技術を生かし、努力していきます。



岸野 陸（井原高校出身）農事組合法人矢掛スマートアグリ

卒業後は祖父の会社を継ぎ、社長業をこなしていきます。来年はドローンを導入するなど、スマート農業に取り組みたいです。



小寺 翔也（井原高校出身）株式会社藤原農園

ばらについてさらに学び、技術を向上できるよう頑張ります。お客様が笑顔になるようなばらを生産できるよう努力します！



森伊 七海（瀬戸南高校出身）有限会社岡山県農商

農大では果樹を専攻していましたが、卒業後は野菜栽培に取り組みます。正しく管理ができるよう、精進していきます。



鈴木 孝介（瀬戸南高校出身）株式会社福田種鶏場

農大で培った観察力を生かし、良いヒナを生産していくよう日々努力していきます。

